

住民要望を最優先に その実現に向け全力

日本 共産党

市長の独断専行でなく 優先順位に基づいた 施策展開を

27年度予算は、様々な工事がいっせいに予算化されているのが目につく予算となっています。

右表の公園整備は、市民要望が強いものであったのか、また、優先順位からみても急を要するものであるのか、はなはだ疑問です。

限りある財源の中で、最優先にすべきものは、地方自治体の責務である「住民の健康と安全守り、福祉の保持」を中心に進めなければなりません。

住民の生活実態に目を向け、今何をすべきか、真っ先にすべき住民の要望は何かをもっと正確につかみ、その実現に力を尽くす予算にすべきです。

えっ！
高鷲幼稚園と鳥泉保育園を
「子ども園」に――
またまた施設の統合？
老朽化した教育施設を、
それぞれ別個に
建て替えるのはムダ？



日本共産党は、教育施設を整備することは
将来を背負う子どもたちへの「投資」だと考えています

「子ども園」を打ち出した市の考え

高鷲幼稚園と鳥泉保育園が老朽化。また、現在の上までは耐震化も必要となる。そのため建て替えが必要。

2つ施設を建設するより一纏の施設（子ども園）で幼児教育と保育を実施すれば、効率的だし財政的にも安つく。別個に建設するのはムダである。

教育施設に対するこの間の、市の態度

市は、同一敷地内に教育施設をまとめている。羽曳が丘小学校内に羽曳が丘幼稚園を建設したり、埴生幼稚園や埴生小学校は、羽曳野中学校内にまとめている。共通しているのは、教育的観点より、財政面を優先した結果です。

平成27年度 主な事業

平成27年度の予算が決まりました。総額で402億9649万円、特別会計を含めると、約799億となります。主な事業を紹介します。

- ◆(仮称)中央スポーツ公園整備 ……約3億8240万円
埴生小学校跡地を利用して、西部地域でのスポーツ公園として整備する。平成28年、春にオープン予定。
- ◆グレイプヒルズスポーツ公園
グランド改修 ……約1億7990万円
野球観戦ができるように観覧席を新設する。
平成28年、春から使用できるようにする。
- ◆駒ヶ谷駅西側公園整備 ……約3940万円
日よけ付きのベンチと子ども遊具の設置。平成28年、春ごろから使用。
- ◆リックウエルネスゾーン整備 ……約3000万円
介護予防としての健康器具を設置する。
場所は、リック1階の軽食喫茶の奥のスペースを活用する。
- ◆「子ども園」の設計委託 ……約3874万円
鳥泉保育園と高鷲幼稚園の老朽化にもない、2つの施設を一つに統合・新築し、新たな「子ども園」を建設する。
- ◆古市南小学校、高鷲中学校の
耐震補強、大規模改修 ……約3億2004万円
市内小・中学校の耐震化が平成27年度末に100%になる。



くらし守り、住民福祉の 充実に 市政運営を

日本共産党市会議員団の考え

財政面を最優先して教育施設整備の計画を立てるべきではありません。もちろん限りある財源ですから財政的なことも考えなければなりません、最優先すべきは、未来を担う子どもたちにどんな教育施設を整備していくかを出発点にしなければなりません。

教育施設の改善・整備はムダではなく、将来への「投資」です。

また、同一敷地に教育施設をまとめることは、決して教育効果があがるとは限りません。教育施設の整備は、教職員、保護者、地域などの意見を取り入れながら慎重にすめなければなりません。

3月議会 全会一致で
採択された意見書

- ★「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書
- ★ブラック企業への厳正な対処を求める意見書
- ★ドクターヘリの安定的な事業継続に対する支援を求める意見書